

会員 各位

平成 19 年 9 月

日本臨床検査医学会における個人情報の取扱について

日本臨床検査医学会
理事長 渡辺 清明

1. [基本理念]

日本臨床検査医学会(以下本会という)個人情報保護方針(プライバシーポリシー)(以下プライバシーポリシーという)は、個人情報保護法の基本理念である「個人情報は個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるべきものであることに鑑み、その適正な取り扱いが図られなければならない」との趣旨を尊重し、会員および本会の活動に参加する非会員の個人情報の保護及びその有効利用を目指すものとする。

2. [個人情報の定義]

「個人情報」とは、本会のオンラインシステムや電子メール、郵送、FAX等で会員および本会の活動に参加する非会員から提供を受けた住所、氏名、電話番号、電子メールアドレス等、特定の個人を識別できる情報をいう。日本臨床検査医学会では、個人情報保護の重要性を認識し、その適切な管理を行うことが重要な社会的責務であると考え、個人情報に関する法令を遵守し、以下の方針に基づき個人情報の保護に努める。

3. [個人情報の取得について]

当学会では適正かつ公正な手段によって個人情報を取得する。取得に当たっては自明の場合を除き、その利用目的を明らかにする。また、全会員に配布を目的として作成する名簿については、事前に、名簿に記載する範囲について許諾をお伺いする。

4. [個人情報の利用について]

当学会の定款に定める目的達成のため、学会誌および会員名簿の発行、学術集会および、支部総会・例会への参加、その他必要な事業並びにサービスを提供するために利用する。これらの目的以外に利用することはない。万が一これらの目的以外に個人情報を取得することが必要になった場合には、その都度、利用目的を明示する。

5. [個人情報の第三者への提供について]

当学会では以下の場合を除き、あらかじめ本人の同意を得ないで情報を外部に提供することはない。

- ① 当学会の業務に必要な不可欠な場合
- ② 法令による場合
- ③ 人の生命・身体または財産等を保護するため、緊急かつ止むを得ない場合
- ④ 情報の同一性確認を求める公的機関からの依頼がある場合

また、当学会が、外部に個人情報の取扱を委託する場合には、委託先の情報管理体制を確認するな

ど委託先に対する必要かつ適切な管理・監督を行う。

6. 【個人情報の管理について】

当学会では、個人情報を正確、最新のものにするよう適切な措置を講じる。個人情報の漏洩、紛失、誤用、改ざん等を防止するため、不正アクセス、コンピューターウイルス等に対する適切な情報セキュリティ対策を講じる。また、当学会の日常業務における個人情報の適正な取扱を徹底する。

7. 【個人情報の開示・訂正・利用停止・消去について】

当学会では、本人が自己の個人情報の開示、訂正、利用停止・消去を求める権利をしていることを確認し、これらの要求がある場合には速やかに対応する。

以上

【参考】

個人情報の保護に関する法律（抜粋）

平成十五年五月三十日法律第五十七号、最終改正:平成十五年七月十六日法律第百十九号

第二十三条 個人情報取扱事業者は、次に掲げる場合を除くほか、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人データを第三者に提供してはならない。

- 一 法令に基づく場合
 - 二 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
 - 三 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
 - 四 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- 2 個人情報取扱事業者は、第三者に提供される個人データについて、本人の求めに応じて当該本人が識別される個人データの第三者への提供を停止することとしている場合であって、次に掲げる事項について、あらかじめ、本人に通知し、又は本人が容易に知り得る状態に置いているときは、前項の規定にかかわらず、当該個人データを第三者に提供することができる。
- 一 第三者への提供を利用目的とすること。
 - 二 第三者に提供される個人データの項目
 - 三 第三者への提供の手段又は方法
 - 四 本人の求めに応じて当該本人が識別される個人データの第三者への提供を停止すること。